

半導体市場向け新型マルチガス検知部 「GD-84D シリーズ」発売 ～半導体工場の保安・防災管理に～

理研計器株式会社(本社:東京都板橋区)は、新型マルチガス検知部 GD-84D シリーズの販売を開始いたしましたのでお知らせいたします。

半導体工場では半導体材料ガスとしてたくさんの種類と量の毒性ガスや可燃性ガスが使用されています。近年では工場の大規模化に伴い、保安デバイスであるガス検知器の点数やコストも大きくなり、ご負担となっております。当社では産業用ガス検知警報器のパイオニアとして、お客様のニーズに応えるべく、総合的なコストパフォーマンスを追求した新発想のガス検知器を開発いたしました。

GD-84D シリーズは従来センサから大幅に小型化した次世代高機能センサ(F センサ)を搭載することで、従来の単成分のガス検知器 2 台分のサイズで、最大 4 台分のガス検知が可能になります。また、4 台分の検知器を 1 台に集約することで、イニシャルコストの負担となる電気・通信配線やサンプリング配管コストが 1/4 になり、また、検知器自体のサイズが小さくなることで、設置スペース(ガス検知器用ラック等)の削減にもつながります。同一の半導体製造装置において複数種類のガスを使用している場合、施工面で大きなコストパフォーマンスを発揮します。また PoE(Power over Ethernet)に対応しており、PoE Hub から LAN ケーブル一本でガス検知器の電源供給と、ガス検知器の状態をデジタル通信出力で上位に出力することが可能になるため、工場の総合ガス監視システム構築に適した製品となっております。



【主な用途】

半導体工場

【定価(税抜き)】

80 万円(PoE 仕様,センサ 4 点実装の場合)

※価格は仕様により異なります。

【販売開始】

2020年11月16日

【出荷開始予定】

2021年1月12日

<本件に関するお問い合わせ先>

理研計器株式会社 営業技術部

e-mail: ei_gi-info@rikenkeiki.co.jp

TEL:03-3966-1117 (平日 9:00~17:00)